

活動報告

令和3年度 新潟県厚生連 リハビリテーション技術者協議会学術活動

長岡中央総合病院リハビリテーション科：理学療法士

おぐろ たかお
小黒 孝夫

新潟県厚生連リハビリテーション技術者協議会には理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・マッサージ師が在籍し、令和3年11月現在、14病院5老健施設及び4訪問看護ステーションに284名が勤務しております。

今年度の協議会では、前期・後期の新人研修会、プリセプター研修会、理学療法士研修会、作業療法士研修会、言語聴覚士研修会、技師長主任研修会、中堅研修会、リハビリ技術者研修会を内部研修として計画しました。Covid19対応により全体での集合研修は行わずDVD視聴による研修、TV会議システムを使用したサテライト開催、およびZOOM使用での実施となりました。参加が容易な反面、他施設の会員との直接的交流がとりづらいい面も感じました。外部研修もほとんどがWEB開催であり参加者を募り学会派遣いたしました。

地域包括ケアシステム構築が進む中、多職種連携やリハビリテーションの質の向上も求められています。多様な対象者のニーズに対応していくためにも、知識や技術の習得、研鑽を目的として、内部研修や外部研修を工夫充実させていきたいと思っています。

以下、令和3年度の活動内容を示します。

1. 内部研修

○リハビリテーション新人研修・プリセプター研修

アップデートされた研修会資料を配布、各施設で研修プログラムを遂行することで対応した。

○リハビリテーション技師長・主任研修会

日時 令和3年8月21日(土)

会場 ホスト会場 長岡中央総合病院 検診センター会議室

サテライト会場 新潟医療センター講堂、上越総合病院リハビリテーション室

講義 「IPWについて」

講師 厚生連本部事業部 林 順一 部長

グループワーク

技士会におけるIPW重点項目取り組みの課題分析とアクションプランの検討

参加者 28名

○リハビリテーション中堅者研修会

日時 令和3年9月26日(日)

会場 豊栄病院 (TV会議システムにて各施設配信)

講義 「臨床参加型実習の具体的な進め方」

講師 晴陵リハビリテーション学院 理学療法学科 高鳥 真 先生

参加者 89名

○理学療法士研修会

日時 令和3年6月13日(日)

会場 新潟医療センター (TV会議システムにて各施設配信)

講義 「肉眼解剖学的見地からひも解く関節可動域制限」

講師 新潟医療福祉大学 江玉 睦明 先生

参加者 121名

○作業療法士研修会

日時 令和3年6月20日(日)

会場 新潟医療センター (TV会議システムにて各施設配信)

講義 「MTDLPを活用した地域ケア会議及び退院前カンファレンスでの助言」

講師 新潟西蒲メディカルセンター病院 石井 登 先生

参加者 58名

○言語聴覚士研修会

日時 令和3年7月17日(土)
 会場 新潟医療センター (TV会議システムにて各施設配信)
 講演 「嚥下障害や循環器疾患を有する対象者への介入の視点」
 講師 新潟医療福祉大学 理学療法学科 椿 淳裕 先生

参加者 31名

○リハビリテーション技術者研修会

日時 令和3年11月28日(日)
 方法 ZOOM 使用のオンライン研修会
 講演 「働き方改革と地域医療構想について～上越総合病院の取り組み～」
 講師 厚生連上越総合病院 院長 籠島 充 先生

参加者 123名

○新人会員症例報告

2年目までの新人会員は例年であればリハビリ技術者研修会にて口述発表を行うが、今年度は症例報告を作成し全施設に配布、助言を受ける形式で対応した。演題と発表者は以下の通り。

- ① COPD 患者に対する低負荷運動療法と栄養療法の併用効果
 あがの市民病院 理学療法士 曾田 健介
- ② 大腿切断施行後自宅退院に向けて身体機能向上に難渋し、動作指導・環境調整を実施した
 長期透析患者の一症例
 けいなん総合病院 理学療法士 前田 雛乃
- ③ 病期に着目し患者指導・治療を行った肩関節拘縮の一症例
 佐渡総合病院 理学療法士 井杉 直人
- ④ リハビリ見学を行い自宅退院に至った一症例
 佐渡総合病院 理学療法士 服部 鈴
- ⑤ 入院前後に家屋訪問・環境調整を行った症例～症例との意見に相違が生じたこと～
 糸魚川総合病院 理学療法士 田中 遥菜
- ⑥ 補装具の選定を行い歩容改善を図った症例
 上越総合病院 理学療法士 池田 義輝
- ⑦ 膝蓋骨骨折を呈し、早期 ROM 獲得に至った一症例
 上越総合病院 理学療法士 小林 由貴
- ⑧ 重度左片麻痺を有した左大腿骨頸部骨折保存症例～移乗に着目して～
 新潟医療センター 理学療法士 橋本 京香
- ⑨ 脳梗塞右片麻痺に対し、短下肢装具を作成した症例～ロッカー機能に着目して～
 瀬波病院 理学療法士 大塚 空
- ⑩ 立位姿勢に着目した介入と歩行補助具の選定により歩行獲得に至った一例
 村上総合病院 理学療法士 池田 純
- ⑪ 大腿骨頸部骨折患者の術後1ヶ月のホームエクササイズの効果
 村上総合病院 理学療法士 中川 美紀
- ⑫ 脳梗塞の既往があり、左上腕骨近位端骨折、大腿骨頸部骨折を呈した症例
 ～在宅復帰(1人暮らし)を目指して～
 介護老人保健施設さど 理学療法士 北見 優紀
- ⑬ 転倒経験により恐怖心が高まった症例
 佐渡総合病院 作業療法士 青木 香織
- ⑭ MTDLP を用いたことで、症例のやりたい作業に焦点を当てた介入ができた事例
 糸魚川総合病院 作業療法士 武田 龍平
- ⑮ 左肘頭剥離骨折患者の関節可動域拡大に難渋した一例
 糸魚川総合病院 作業療法士 鷺澤佳寿子
- ⑯ 意欲に欠け臥床傾向であった患者に対し、気付きや意欲に着目し支援を行った症例
 上越総合病院 作業療法士 山口 紗香
- ⑰ 作業をきっかけに退院支援が進んだ症例
 村上総合病院 作業療法士 小松 真之
- ⑱ その人にとっての重要な作業を聞き出すことの大切さを学べた症例
 柏崎総合医療センター 作業療法士 佐藤 杏
- ⑲ 意味のある作業を提供する事の難しさを経験した一例
 柏崎総合医療センター 作業療法士 田村 大輔
- ⑳ 急性期失語症患者の心理的变化に合わせて介入した一例
 佐渡総合病院 言語聴覚士 笹川 琴恵
- ㉑ くも膜下出血を伴う脳出血により高次脳機能障害を呈した一症例
 村上総合病院 言語聴覚士 安達和佳菜

- ⑳ 脳出血後に離床と並行した直接的嚥下訓練を行い、経口摂取が可能となった一例
 柏崎総合医療センター 言語聴覚士 石田 栞

2. 外部研修

- ・ 第55回日本理学療法学術研修大会 2020in おおいた (WEB 開催)
 令和3年5月29日(土)～30日(日)
 川瀬 礼奈(三条総合病院) 伊藤 悠(村上総合病院)
- ・ 第56回日本理学療法士学術大会(分科会)
 第7回日本呼吸理学療法学会学術大会 (WEB 開催)
 令和3年9月26日(日)
 小川 優(三条総合病院)
- 第9回日本運動器理学療法学会学術大会 (WEB 開催)
 令和3年9月11日(土)～12日(日)
 伊藤 悠(村上総合病院)
- 第7回日本糖尿病理学療法学会学術大会 (WEB 開催)
 令和3年8月29日(日)
 丸山 潤(小千谷総合病院) 平松 一枝(三条総合病院)
- 第19回日本神経理学療法学会学術大会 (WEB)
 令和3年12月18日(土)～19日(日)
 小西 結女(長岡中央総合病院) 防 健太(新潟医療センター)
- 第8回日本スポーツ理学療法学術大会 (WEB)
 令和3年12月11日(土)～12日(日)
 高橋 利一(上越総合病院)
- 第8回日本予防理学療法学術大会・第4回日本産業理学療法研究学術大会・第5回栄養嚥下理学療法研究学術大会
 令和3年11月13日(土)
 小池 薫(上越総合病院)
- ・ 第40回関東甲信越ブロック理学療法士学会 (WEB 開催)
 令和3年9月4日(土)～5日(日)
 小林 諭(柏崎総合医療センター) 山本奈津美(柏崎総合医療センター)
 小黒 孝夫(長岡中央総合病院) 吉田祐太郎(長岡中央総合病院)
 野口 千穂(三条総合病院) 奥野 泰弘(佐渡総合病院)
- ・ 第55回日本作業療法士学術大会 (WEB 開催)
 令和3年9月10日(金)～10月17日(日)
 本間 拓実(上越総合病院) 和智雄一郎(長岡中央総合病院)
 高頭美恵子(三条総合病院) 竹山 翔(三条総合病院)
 袖山 悠生(新潟医療センター) 新野 瑞穂(新潟医療センター)
 須田 泰美(村上総合病院)
- ・ 第22回日本言語聴覚学会 (WEB 開催)
 令和3年6月19日(土)～7月20日(火)
 柳澤 晃子(上越総合病院) 木村 薫乃(村上総合病院)
 近藤 美咲(佐渡総合病院)
- ・ 第26・27回日本摂食嚥下リハビリテーション学会 (WEB 開催)
 令和3年8月19日(木)～8月21日(土)
 馬場恵里子(けいなん総合病院) 飯田 真衣(豊栄病院)
- ・ 第45回日本高次脳機能障害学会学術総会 (WEB 開催)
 令和3年12月9日(木)～12月10日(金)
 鶴巻 文香(あがの市民病院)